

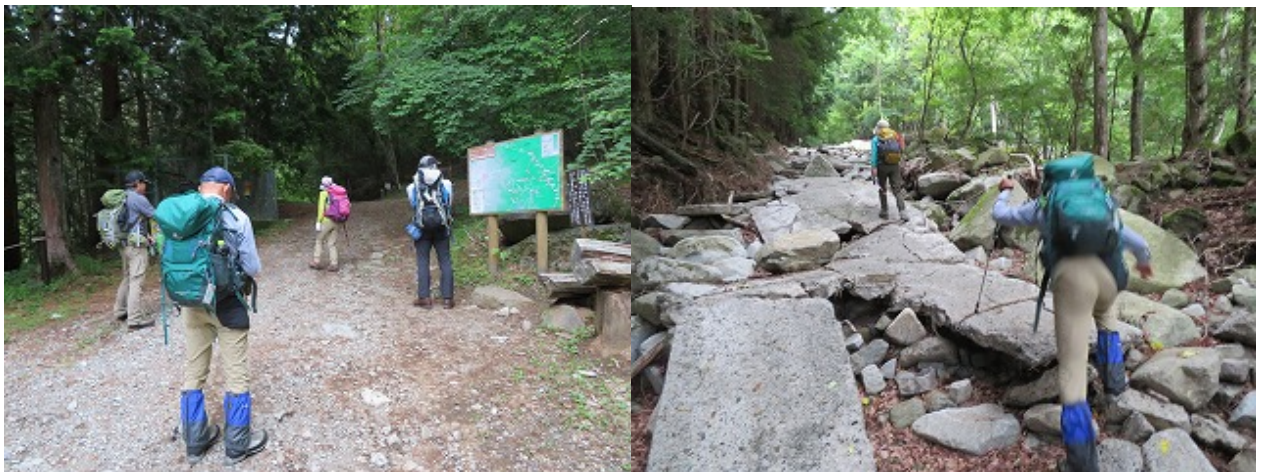
山行番	NO. 1871
日時	2020/6/21 (日) 曇・低温
山域	大菩薩嶺 (深田百名山・2057m)
コース	長泉町6:30-裂石-みそぎ沢登山口発8:42-丸川荘10:24-大菩薩嶺11:51-雷岩-雷岩下(昼食)12:05~39-福ちゃん荘13:13-上日川峠13:37-旧道-千石茶屋14:25~40-みそぎ沢14:49-長泉町(反省会)
標高差	上り みそぎ沢約1030m~大菩薩嶺2057m=約1027m 下り 同上
快適度	5(5段階評価)=藪なし、寒かった
参加者	GT、KH、HY、IK、GM、KY=6名

## 花はなく、寒く、霧が去来

今回の山行は天候等の影響で目的の山域が二転三転し最終的に大菩薩嶺に決まった。

6時30分に下土狩を出発し途中でIK氏とGM氏をピックアップし目的地に向かう。ほぼ2時間で裂石から上日川峠に向かう林道に入り、丸川峠入口との分岐にある、みそぎ沢駐車場到着。

林道は封鎖され峠には行けないようになっている。準備をして8時45分みそぎ沢沿いの作業道を進むがこの道が大きくうねるように崩壊しており驚いた。昨年の台風の影響のようだ。



崩壊林道

作業道の終点近くから登山道に入る。尾根にとりつき上るが途中でトイブドルを連れた夫婦に会う。このワンちゃんは八ヶ岳の赤岳も歩いて登っているようだ。

丸川峠手前に段差のある個所があるがさほどきつなく山の谷間の草原を進むと10時25分、丸川峠の丸川荘に到着。

リーダーのGTが小屋のオヤジに挨拶をして大菩薩嶺を目指す小屋の裏手に山つつじが咲いていたが花をほとんど見かけない。展望のない道をダラダラと登りが続く。



プーちゃん



丸川峠



11時50分頂上着、頂上に登山者が多い。記念写真を撮り雷岩に向かうがすれ違う登山者がかなりいる。雷岩周辺も登山者で蜜状態に。

大菩薩峠に向かわず、唐松尾根を少し下り昼食に、食事をしていると眼下やすぐ上に鹿が現れ人を怖がる様子がまったく見えない。

食事後、唐松尾根を下るが我々が食事中に先行していった人たちを追い越して福ちゃん山荘着。ここでトイレタイムとしばし休憩、味噌おでん用のこんにゃくが囲炉裏で温められて美味しそうだった。



ヤマツツジ



大菩薩嶺頂上

小屋のオヤジによると裂石からの林道は使えないが上日川ダムの大菩薩湖経由の林道は通行できるためそちらからの登山者が多いとのことだった。どうりで上は登山者で蜜状態の訳だ。上日川峠に向かって緩やかな登山道を下り 13 時 35 分、上日川峠着。

駐車場は車でいっぱい、おまけに甲斐大和駅からの直通バスまであり、登山者が多いはずだ。峠から旧登山道に戻り駐車場を目指す、道はあまりあれてなく歩き易い。



ツルアジサイ



福ちゃん荘



福ちゃん荘オデン



上日川峠

14時20分、千石茶屋着。ここは飲み物から食べ物までなんでも激安で美味しい。みんなで驚きつつ駐車場を目指す、14時50分駐車場着。出発するとき丁度プードル夫婦が到着し手を振ってくれた。帰りは車中で一杯でした。皆さんお疲れさまでした。



旧道のブナ



今年の実生



千石茶屋



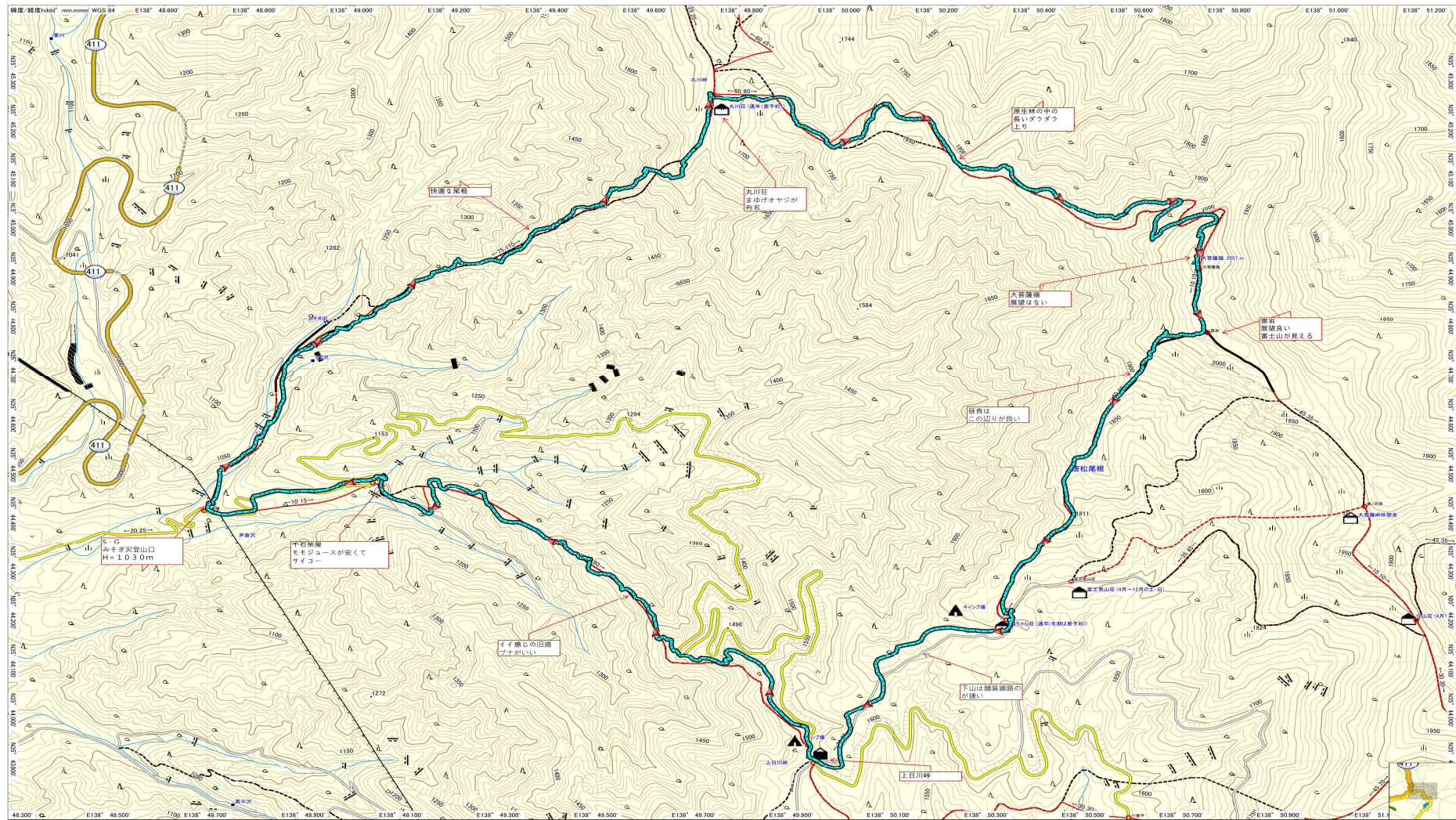
女将さん



大菩薩頂上



美味しいモモジュース



2020/06/22 9:51:34